

# 週間漁海況情報—第48号

平成22年12月13日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究所

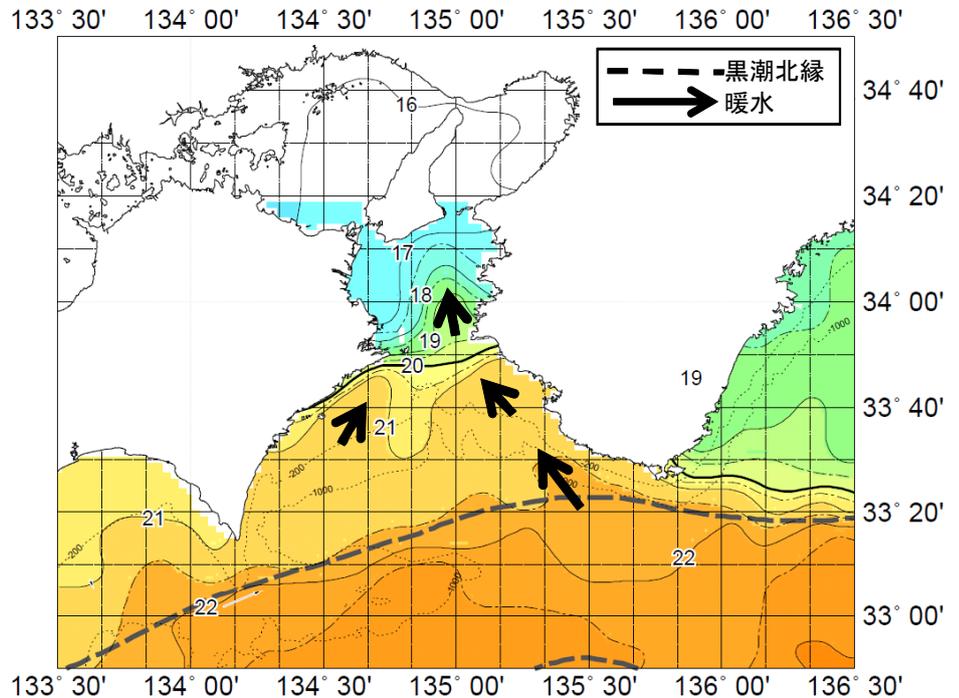
## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H22.12.13）を示した。

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖で著しく離岸、足摺岬沖でやや離岸している。

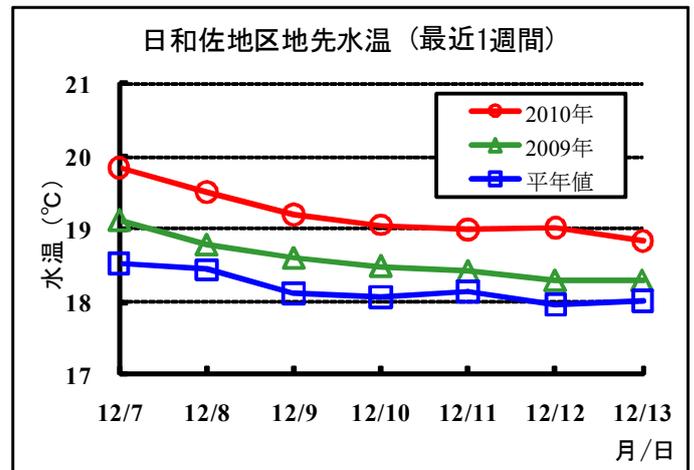
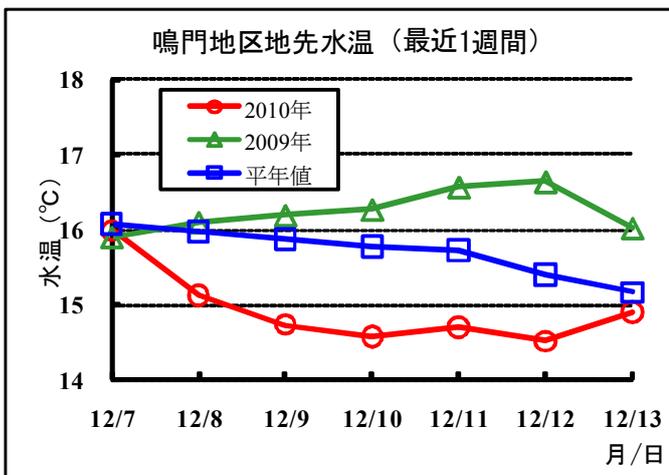
黒潮本流の表面水温は、21～22℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で14～16℃台、紀伊水道で16～19℃台、海部沿岸で19～21℃台である。



紀伊水道外域では、室戸岬南東沖から海部沿岸に向けた暖水流入があり、海部沿岸では上り潮になっている。和歌山県沿岸からの暖水流入は、その先端が紀伊水道内まで達している。

**地先水温** 最近約1週間の地先水温は、鳴門地区で「やや低め」～「平年並み」の14.5～16.0℃、日和佐地区で「やや高め」の18.8～19.8℃、牟岐地区は「やや高め」～「高め」の19.3～20.4℃で推移した。



\* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

## 2. 海況の経過

**延縄**：海部沿岸で、大主体にアマダイが0.4トン(1日1隻当たり8kg)、カワハギが0.3トン(同49kg)、大主体にサバフグが0.9トン(同38kg)水揚げされた。

**小型定置網**：海部沿岸で、アオリイカが1.1トン(同26kg)、タチウオが0.2トン(同26kg)、ヒラソウダが0.2トン(同31kg)、小主体にマルアジが0.3トン(同12kg)、マルソウダが0.3トン(同9kg)水揚げされた。

**大型定置網**：海部沿岸で、小主体にゴマサバが0.7トン(同356kg)、小主体にタチウオが0.2トン(同118kg)、小主体にマサバが0.5トン(同240kg)水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸で、大・中主体にアオリイカが1.0トン(同7kg)、特大主体にカツオが0.9トン(同158kg)、特大主体にキハダが0.3トン(同50kg)、小主体にタチウオが0.4トン(同19kg)、紀伊水道で中主体にサワラが0.3トン(同26kg)水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道で、シラスが16.3トン(同175kg)水揚げされた。

### 漁業種類別集計表(抜粋) 12月06日～12月12日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アマダイ	54	428	8	大主体
		カワハギ	6	291	49	
		サバフグ	25	939	38	大主体
小型定置網		アオリイカ	41	1,053	26	
		タチウオ	8	210	26	
		ヒラソウダ	8	247	31	
		マルアジ	22	253	12	小主体
大型定置網		マルソウダ	30	269	9	
		ゴマサバ	2	712	356	小主体
		タチウオ	2	235	118	小主体
釣り	海部沿岸	マサバ	2	479	240	小主体
		アオリイカ	132	951	7	大・中主体
		カツオ	6	945	158	特大主体
		キハダ	5	252	50	特大主体
		タチウオ	23	444	19	小主体
パッチ網	紀伊水道	サワラ	11	288	26	中主体
		シラス	93	16,275	175	

**週間予報**：黒潮は室戸岬沖で「接岸」～「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや低め」の13℃台後半～14℃台、日和佐地先は「やや高め」の18℃台～19℃台前半で推移する見込み。

**他県情報** 宮崎県のパッチ網でシラスが1.3トン(1日1隻・統あたり0.3トン)水揚げされた。

### お知らせ(重要)：

水産研究所の携帯版ホームページアドレスが変更になりました。

QRコード読み取り機能付きケータイをお持ちの方は、右のQRコードからホームページに移動できます。お気に入りに登録されている方は、変更をお願いします。

水産研究所携帯版ホームページアドレス

<http://mobile.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/>

